

	A	B	C	D	E	F
1						
2						
3		品名	単価	個数	金額	
4		鉛筆	100	20	2,000	
5		消しゴム	50	5	250	
6		ボールペン	150	30	4,500	
7				合計	6,750	
8						

前回(第4回)の季刊誌「OA部」では、各品の合計金額を計算しました(上図)
 今回は下図のような離れた範囲の合計を計算します

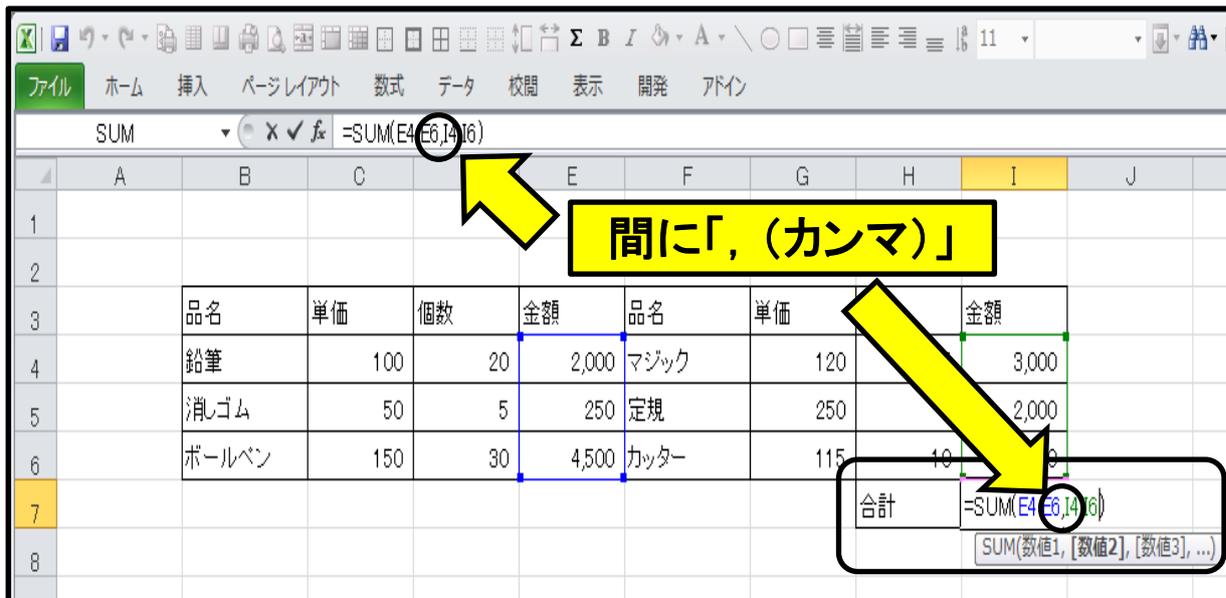
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1										
2										
3		品名	単価	個数	金額	品名	単価	個数	金額	
4		鉛筆	100	20	2,000	マジック	120	25	3,000	
5		消しゴム	50	5	250	定規	250	8	2,000	
6		ボールペン	150	30	4,500	カッター	115	10	1,150	
7								合計		
8										

それぞれの列ごとに小計を計算し、合計を計算？
 E7セルに「=SUM(E4:E6)」, I7セルに「=SUM(I4:I6)」とし、
 I8セルに「=E7+I7」

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1										
2										
3		品名	単価	個数	金額	品名	単価	個数	金額	
4		鉛筆	100	20	2,000	マジック	120	25	3,000	
5		消しゴム	50	5	250	定規	250	8	2,000	
6		ボールペン	150	30	4,500	カッター	115	10	1,150	
7				小計	6,750			小計	6,150	
8								合計	12,900	

表の見た目が悪い。「小計」が不要の場合もある。

SUM関数で、離れた範囲も設定できる。

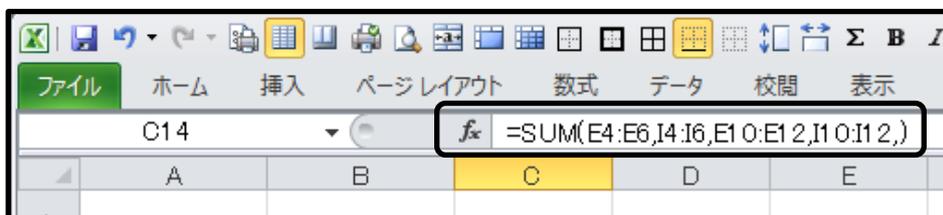
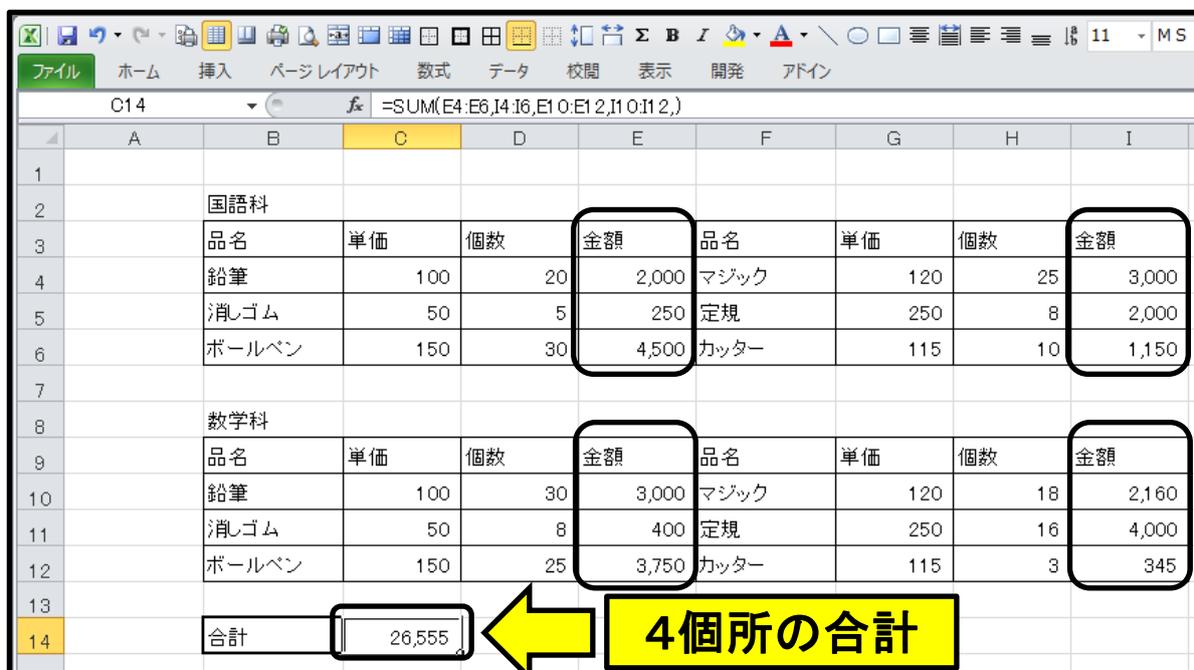


範囲1と範囲2の間に「, (カンマ)」を挿入するだけです。

この範囲は、255個まで指定できます



=SUM(範囲1, 範囲2, 範囲3, …)のように入力



マウスで
範囲指定(ドラッグ)し
「, (カンマ)」を入力
これを繰り返すだけ